

## 施工上の注意

- ① 塗料は使用前に十分攪拌し、均一な状態にしてから塗装して下さい。
- ② 屋外での貯蔵は避けて下さい。
- ③ 新しいモルタルやコンクリート面の養生は十分に行ってください。原則として3週間以上が適当です。含水率10%以下、pH10以下で塗装して下さい。
- ④ チョーキング面は、高圧洗浄機[15MPa(150kg/cm以上)]で念入り水洗いし、劣化塗膜や粉化物を除去して下さい。
- ⑤ 旧塗膜の浮きや有害な付着物は、高圧洗浄機やサンダー、ワイヤブラシ、皮スキ、ケレン棒などで完全に除去してから塗装して下さい。除去が不十分な場合、塗膜は剥離の原因になります。
- ⑥ 油、ワックスなどが付着している場合は、ハジキや付着不良の原因となりますので完全に除去して下さい。
- ⑦ 塗り替え工事の際、下地の浮きは事前に樹脂注入を行ってください。
- ⑧ 塗装場所での気温が5℃以下、湿度が85%以上で結露のおそれがある場所、また換気の悪い場所での塗装は避けて下さい。
- ⑨ 降雨、降雪のおそれのある場合は塗装は避けて下さい。
- ⑩ 塗装面が湿っている場合、塗膜の離れや硬化不良の原因となりますので塗装前に塗装面の確認を行ってください。
- ⑪ 塗装後、乾燥不十分な状態での降雨、結露、高湿度などによる影響は、白化やシミとして残る場合があります。
- ⑫ 飛散防止のため養生は十分に行ってください。
- ⑬ 希釈は指定された希釈剤をご使用下さい。また希釈し過ぎないようにご注意ください。希釈し過ぎた場合、ダレや隠れ不良、仕上がりが不良などの原因になります。
- ⑭ DNTシリコンスマイルクリーンには、ラッカーシンナー、ラッカーリターダーなどアルコール系溶剤が入っているシンナーを使用しないで下さい。
- ⑮ 冬期など乾燥が遅れる場合、DNTシリコンスマイルクリーンの希釈には塗料用シンナーA、又はエナメルシンナー#220を使用して下さい。
- ⑯ DNTシリコンスマイルクリーンは、主剤と硬化剤を混合して使用する二液形塗料です。混合比率、可使時間などはカタログ、単品説明書(DK SYSTEM)を参照し、正しく使用して下さい。
- ⑰ 主剤と硬化剤を混合した場合は反応が進むにつれて硬化するため、一度に多量の調合は避けて下さい。なお調合したものは20℃の場合8時間以内に使い切ってください。
- ⑱ 硬化剤(イソシアネート化合物)は空気中の水分と反応するため、絶えず密閉し冷暗所に貯蔵して下さい。
- ⑲ 硬化に時間がかかる場合があるため、カウンター、棚、床などへの塗装については、十分に乾燥時間をとるなどの注意をして下さい。乾燥が不十分な場合は、付着などの不具合が起こります。
- ⑳ DNTシリコンスマイルクリーンを直接、塩化ゴム系塗料の上には塗装できません。
- ㉑ 使用後は直ちに刷毛、スプレーガンなどの塗装器具類を十分に洗浄して下さい。一度乾燥すると溶剤に溶けなくなります。
- ㉒ 塗膜性能を十分に発揮させるためにも、塗付け量を守って下さい。
- ㉓ 汚れや傷などで塗料が必要な場合がありますので、使用塗料の控えは取っておき同一塗料、同一方法で補修塗装を行ってください。

## 使用上の注意

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。  
※詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

- 取扱い上の注意
1. 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
  2. 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
  3. 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。  
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
  4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
  5. 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
  6. よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
  7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
  8. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
  9. 本来の用途以外に使用しないで下さい。
  10. 容器は垂直に持ち上げ下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。
- 緊急時の処置
1. 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
  2. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
  3. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
  4. 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
  5. 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
  6. 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。  
※本製品の内容は予告なく変更することがあります。  
※本カタログに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料2級 JASS 18 M-404 適合品  
※つや有りのみ

## 低汚染弱溶剤形アクリルシリコン樹脂塗料

# DNT シリコンスマイルクリーン



## DNT 大日本塗料株式会社

- 東日本販売部
- |                      |  |
|----------------------|--|
| 東京営業所 ☎03-5710-4501  | ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)  |
| 札幌営業所 ☎011-822-1661  | ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1                    |
| 仙台営業所 ☎022-288-8866  | ☎984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1 (富喜センタービル)         |
| 北関東営業所 ☎0480-26-5111 | ☎346-0003 埼玉県久喜市久喜中央1-5-18 (辻屋ビル)            |
| 新潟営業所 ☎025-244-7890  | ☎950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-54 (日生南笹口ビル)          |
| 千葉営業所 ☎043-225-1721  | ☎260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5 (富士見ハイネスビル)         |
| 神奈川営業所 ☎042-786-1831 | ☎252-0233 神奈川県横浜市中央区鶴沼台1-7-7 (トラスト・テイク相模原ビル) |
| 静岡営業所 ☎054-254-5341  | ☎420-0857 静岡市葵区御幸町8 (静岡三菱ビル)                 |

- 西日本販売部
- |                      |  |
|----------------------|--|
| 大阪営業所 ☎06-6266-3116  | ☎542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)    |
| 名古屋営業所 ☎052-332-1701 | ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)     |
| 富山営業所 ☎076-444-5260  | ☎930-0005 富山市新桜町6-15 (Toyama Sakuraビル) |
| 京滋営業所 ☎075-595-7761  | ☎607-8085 京都市山科区竹鼻堂ノ前町46-1 (京都山科ビル)    |
| 姫路出張所 ☎079-226-5727  | ☎670-0965 兵庫県姫路市東延未一丁目1番地 (姫路NKビル)     |
| 岡山営業所 ☎086-214-1852  | ☎700-0034 岡山市北区高柳東町10-30               |
| 広島営業所 ☎082-286-2811  | ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1                 |
| 高松営業所 ☎087-869-2585  | ☎761-8075 高松市多肥下町1511-1 (サンフラワー通り東ビル)  |
| 福岡営業所 ☎092-938-8222  | ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5          |

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716 <https://www.dnt.co.jp/>

## 大日本塗料株式会社

# DNT シリコンスマイルクリーン

## 高耐久

## 速乾

## 防かび

## 弱溶剤

## 隠ぺい性

## 低汚染性

『DNTシリコンスマイルクリーン』は、NADシリコン(弱溶剤中に樹脂を分散)と、セラミック組成の組み合わせにより、建物の環境劣化対策や景観保持に求められる、耐久性向上・排気汚染防止・雨水汚れ防止の各機能を備えた、低汚染弱溶剤形アクリルシリコン樹脂塗料です。  
さらに隠ぺい性をグレードアップさせ、作業性が向上しました。新設から塗り替えまで、幅広い素材や旧塗膜に適用でき、美しい仕上がりを長期間維持します。

### 各種下地に幅広く適用

塗料用シンナーで希釈できるため、下地を侵すことがほとんどなく、各種旧塗膜に対する付着性に優れています。

### 汚れにくい

セラミックの配合により、優れた低汚染性を有しています。

### 塗料用シンナーで希釈

弱溶剤形のためシンナー臭が少なく、塗装作業性に優れ、かつ安全です。

### 用途

建築物の鉄部・コンクリート・モルタル・各種ボード・木部などの新設および塗り替え

※上記以外の用途に使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

### 容量

15kgセット  
主剤：13.5kg 硬化剤：1.5kg(荷姿:弁当箱バンド掛け)

4kgセット  
主剤：3.6kg 硬化剤：0.4kg

### 優れた塗膜性能

硬化反応により、耐候性・耐薬品性に優れた塗膜性能を発揮します。

### NAD樹脂の優れた作業性

NAD技術により、速乾性・厚塗り性を発揮します。

### 優れた隠ぺい性

隠ぺい性をグレードアップし、作業性もさらに改良されました。

### 色相

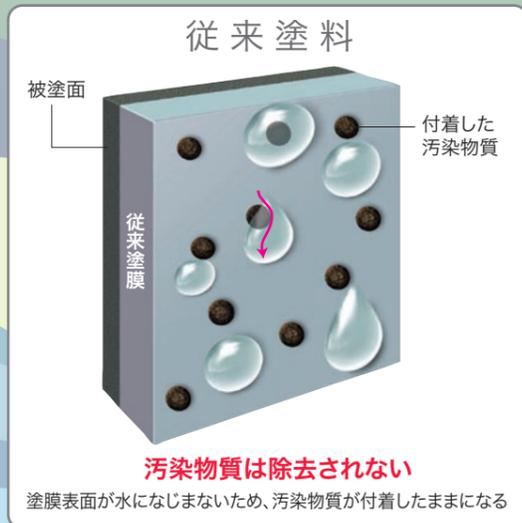
各色

### 関連法規

項目	内容
危険物表示	主剤・硬化剤:第4類第2石油類
有機溶剤区分	主剤・硬化剤:第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

## 汚れ防止のメカニズム

塗膜表面は水になじむ親水性のため、散水や雨水などの動きはスムーズとなり、塗膜と汚染物質との間に水が入り込みやすく、汚染物質を容易に浮き上がらせます。

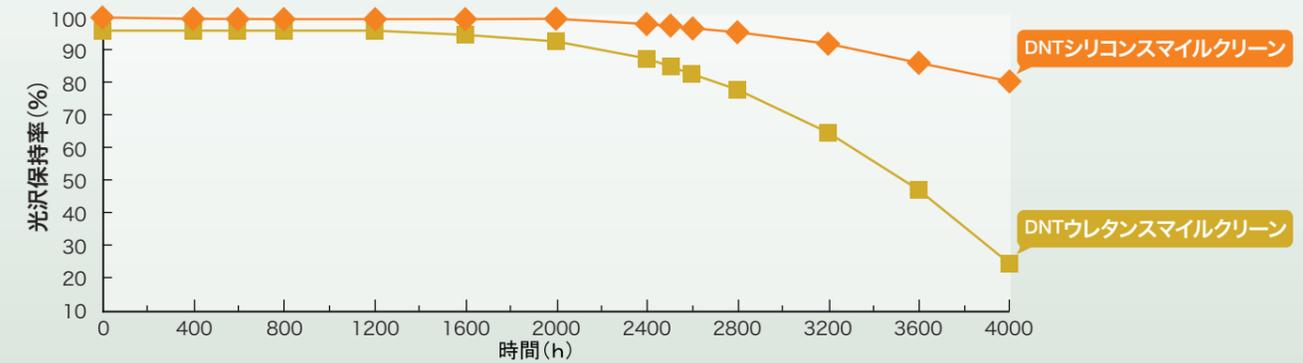


親水性が低いと汚れが取れにくい



親水性が高いと汚れが落ちやすい

## 促進耐候性データ(キセノンランプ法)



## 塗料性状

項目	内容			
容姿	二液性			
容量	15kgセット(主剤13.5kg・硬化剤1.5kg) 4kgセット(主剤 3.6kg・硬化剤0.4kg)			
色相	各色			
光沢※1	つや有り~3分つや			
密度(23°C)	塗料	0.90~1.20		
	揮発分	0.80		
粘度(23°C)	75~100KU			
加熱残分	45~58%			
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C
	指触	2時間	1時間	15分
	半硬化	3時間	2時間	30分
標準膜厚	25μm/回			
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限~上限)	SDS参照			

注) 上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。  
※1 各つやの数値については別途お問い合わせ下さい。  
JIS取得品はつや有りのみです。

## 塗装基準

項目	内容			
下地処理	素材表面の油分・汚れ・埃などを除去し乾燥した清浄な面とする。			
調合法	主剤90部:硬化剤10部(重量比)			
熟成時間	—			
可使用時間	5°C:—	20°C:8時間	30°C:4時間	
塗装方法	刷毛・ローラー、スプレー			
希釈剤	塗料用シンナー			
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー	エアレス※1	
	希釈率	5~10%	5~15%	
	標準使用量	0.11kg/m <sup>2</sup> /回	0.14kg/m <sup>2</sup> /回	
	標準膜厚	25μm/回		
塗装間隔	ウエット管理膜厚	—		
	温度	5°C	20°C	30°C
	最小	4時間	2時間	1.5時間
	最大	7日	7日	7日

注) 標準使用量は実測値に基づき算出しています。  
又、被塗物の形状などにより標準使用量は変動します。  
※1 エアスプレーの場合は、エアレス希釈率より5~10%増やして下さい。

## 標準塗装仕様

### ①鉄部(新設および塗り替え)

工程	塗料名	色相	混合比率(重量比)	塗装方法	希釈率(%) (重量比)	塗り回数(回)	標準使用量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔(20°C)
素地調整	【新設】ワイヤブラシ・サンドペーパーなどを用いて、有害な付着物を除去する。 【塗り替え】ワイヤブラシ・サンドペーパーなどを用いて、さびの劣化塗膜・その他の有害な付着物を除去し、全面目粗しを行う。							
下塗り	エポオールUNI (又は) エポオールスマイル	白・赤さび色 グレー・淡彩色	—	刷毛・ローラー エアレス	塗料用シンナー又は 塗料用シンナーA	0~5 5~10	1~2	0.15 0.19 4時間以上 1ヶ月以内
	エポオールスマイル	赤さび色・グレー ライトグレー・Dホワイト	主剤 90部 硬化剤 10部	刷毛・ローラー エアレス	塗料用シンナー又は 塗料用シンナーA	0~10	1~2	0.17 0.22 16時間以上 14日以内
上塗り	DNTシリコン スマイルクリーン	各色	主剤 90部 硬化剤 10部	刷毛・ローラー エアレス	塗料用シンナー	5~10	2	0.11 2時間以上
						5~15		0.14 7日以内

### ②モルタル・コンクリート・ボード面・吹付けタイル面など(新設および塗り替え)

工程	塗料名	色相	混合比率(重量比)	塗装方法	希釈率(%) (重量比)	塗り回数(回)	標準使用量(kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔(20°C)	
素地調整	【新設】ワイヤブラシ・サンドペーパーなどを用いて、汚れや付着物を除去する。 【塗り替え】ワイヤブラシ・サンドペーパーなどを用いて、汚れや付着物を除去する。活膜がある場合は全面目粗しを行う。								
下塗り	マイティ 万能エポシーラー (又は) DNT弾性ファイラー —液テクトMAX	白 白系	主剤 90部 硬化剤 10部 —	刷毛・ローラー エアレス 多孔質ローラー 中毛・ローラー リシンガン	塗料用シンナー又は 塗料用シンナーA 水道水	5~10 10~20 1~2 5~9 3~5	1~2 1	0.10 0.12 0.80~1.50 0.30~0.50 0.70~1.20 8時間以上 7日以内	
	上塗り	DNTシリコン スマイルクリーン	各色	主剤 90部 硬化剤 10部	刷毛・ローラー エアレス	塗料用シンナー	5~10	2	0.11 2時間以上
							5~15		0.14 7日以内

※1 屋根に塗装される場合は塗装間隔を16時間以上、7日以内で行って下さい。  
注) 1. 塗り替え面にさびや、はがれがなく、つや引けや退色程度であれば、下塗りを省略することも可能です。  
2. モルタル・コンクリート・ボード面・吹付けタイル面などの下塗りに「マイティ—液エポシーラー」「マイティ—万能エポシーラークリヤー」などを塗装することも可能です。  
3. リシン・吹付けタイル面の模様替えには、DNT弾性ファイラー—液テクトMAXを使用して下さい。  
4. 吹付けタイル面の塗装の場合は、標準使用量が約1.5倍になります。  
5. モルタル・コンクリート・ボード面・吹付けタイル面などの下塗りに「EXTRAアクアブラサフ」を塗装することも可能です。  
6. 「マイティ—万能エポシーラー」:吸込みが著しい素材の場合は、必要に応じて下塗りの回数を増やして下さい。

※ 本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。